

あい、ふれあい、きずきあい。

第110期

# 営業の中間ご報告

平成30年4月1日から平成30年9月30日まで

2018.9 あいぎん ミニディスクロージャー

地域に密着した  
存在感のある銀行



## contents

経営理念	1
トップメッセージ	2
経営計画 地域、個人・中小企業のお客さまへの貸出	3
業績ハイライト	5
財務諸表	7
愛知銀行のビジネスサポート	9
地域とともに	11
愛知銀行のライフサポート	13
お客さま満足度向上に向けた取組	15
店舗網、ATMネットワーク	16
株主優待制度	17
株式の状況・ご案内	18

## トップメッセージ



取締役会長 小出 眞市



取締役頭取 矢澤 勝幸

平素は愛知銀行をご利用、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

我が国の経済情勢は、企業収益の改善は緩やかになったものの設備投資と個人消費がともに底堅く推移し、景気回復基調を維持しています。一方、人口減少や高齢化社会の進行等の課題への対応を迫られるなかで、地方創生への取組など、地域活性化に向けて地域金融機関が果たすべき役割への期待は一段と強まりつつあります。

こうした経営環境の中で、平成28年4月からスタートさせた「第10次中期経営計画」では、当行が10年後に目指す姿として「地元調達・地元運用に徹し、地域社会の発展とお客さまの成長に貢献する愛知のリーディングバンク」を掲げ、10年後も地元中心の経営に特化している「当行の企業像」を明確にいたしております。

中期経営計画の3年間で目指す大きな目標は3つあります。1つ目は「収益力増強のための営業体制強化」です。具体的には、「新営業体制」への移行、「本部組織のスリム化」を実施したことにより営業店人員を増強し、営業力の強化を図っています。2つ目は、「リスク・リターン

バランスを踏まえた堅実経営」です。当行が長年にわたり培ってまいりました堅実経営を遵守していくなかで、リスク・リターンとのバランスを踏まえて果敢にお客さまへの融資や支援に取り組んでいます。3つ目は、「金融サービスを通じたメイン取引先の拡大」です。法人・個人ともにメイン取引先の増加を目指した活動を強化しています。地域のシェアを高め、10年後の姿に掲げる「愛知のリーディングバンク」の礎を築いていきます。

以上の3つの目標を達成するために、「経営資源の選択と集中」、「挑戦、スピードアップ」、「地域社会への貢献」の3点を戦略構築の基本方針として掲げています。

1つ目の「経営資源の選択と集中」につきましては、「ヒト」、「モノ」、「カネ」という経営資源を選択し、個別戦略に集中させています。2つ目の「挑戦、スピードアップ」につきましては、あらゆる業務において迅速な対応が可能となるように、組織の見直し、及び業務効率化などを積極的に進めています。

最後の「地域社会への貢献」につきましては、地方創生に向けた地域の成長企業支援、ソリューション営業による取引関係の強化、愛知銀行グループ全体の金融総合サービスの強化などにより、地域社会の活性化に貢献していきます。この基本方針の下で、収益力の強化、経営基盤整備のための個別施策を展開しています。

重点施策として掲げた「中小企業、特にミドルリスク先・年商の少ない零細企業向け貸出の増強」については、第10次中期経営計画2年目(昨年度)も、目標を大きく上回る成果をあげております。最終年度を迎えた今年度も引き続き重点戦略として、前年を上回る成果に繋がるように真摯に取り組んでまいります。

# 経営計画

## ■第10次中期経営計画（平成28年4月～平成31年3月）

地域に根ざし、地域社会の発展に  
貢献していきます

10年後に  
目指す姿

地元調達・地元運用に徹し、  
地域社会の発展とお客さまの成長に  
貢献する愛知のリーディングバンク

大目的

- 収益力増強のための営業体制強化
- リスク・リターンのバランスを踏まえた堅実経営
- 金融サービスを通じたメイン取引先の拡大

基本方針

- 経営資源の選択と集中
- 挑戦、スピードアップ
- 地域社会への貢献

第10次中計基本戦略体系

店舗戦略

トップライン  
強化

- 法人戦略
- 個人戦略
- 市場運用戦略

経営基盤  
整備

組織・人材戦略 経営管理態勢

中期経営計画を確実に遂行するためのPDCA体制の確立

第10次中期経営計画で目指す経営指標（平成30年度目標）

◆コア業務純益  
65億円

◆経常利益  
62億円

◆当期純利益  
43億円

・当初目標から  
17億円下方修正

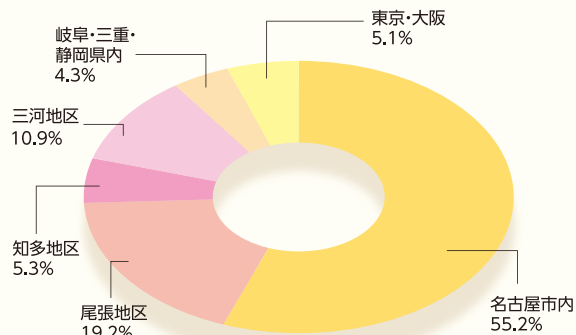
・当初目標から  
13億円下方修正

・当初目標から  
7億円下方修正

# 地域、個人・中小企業のお客さま

## ■地域別貸出額

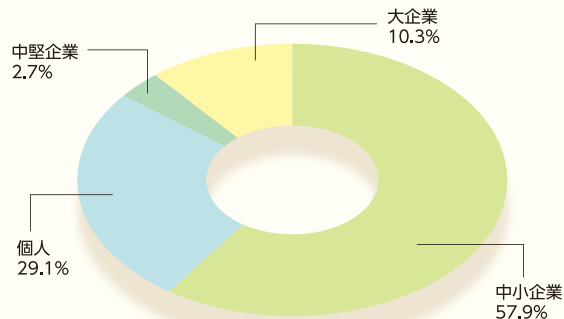
愛知県内への貸出は1兆6,247億円で総貸出額の  
90.6%となっております。



愛知県内 90.6% 平成30年9月30日現在

## ■個人・中小企業向け貸出額

個人・中小企業向け貸出は1兆5,621億円で総貸出額の  
87.0%となっております。

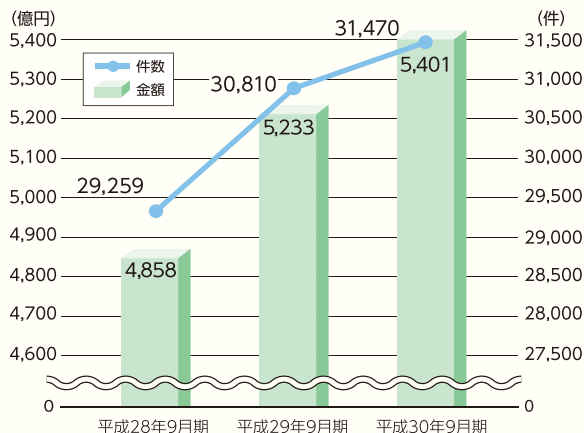


個人・中小企業 87.0% 平成30年9月30日現在



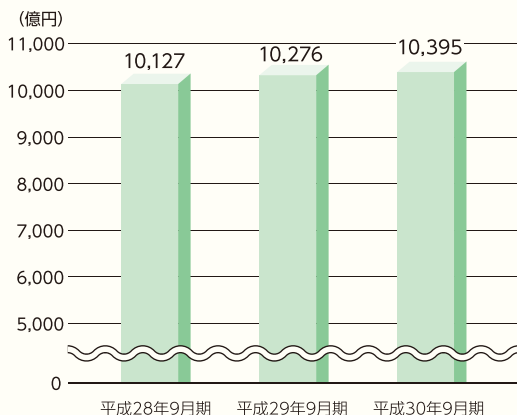
## ■住宅ローン件数・残高

平成30年9月末現在の貸出件数は31,470件(前中間期比2.1%増加)、貸出残高は5,401億円(前中間期比3.1%増加)となっております。



## ■中小企業向け貸出金額残高

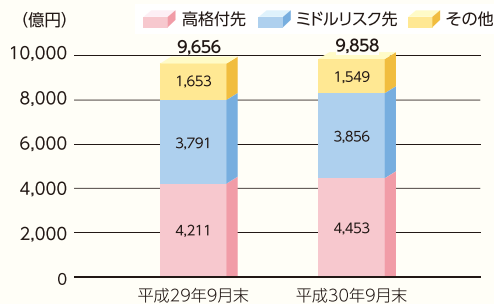
中小企業向け貸出金額残高は前中間期比119億円増加し1兆395億円(前中間期比1.1%増加)となっております。



## ■第10次中期経営計画の成果

第10次中期経営計画では、中小企業(特にミドルリスク先、年商の少ない零細企業)向け貸出の増強及び、メイン化を中心施策として掲げております。平成30年9月期の実績(期中平均残高)は下記のとおりです。

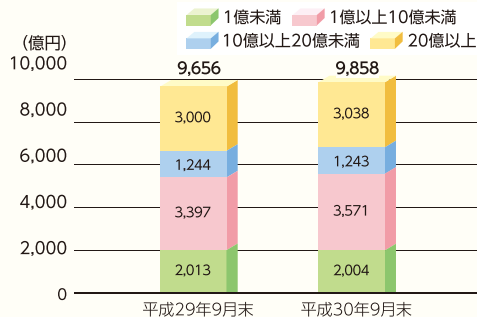
### ■格付別中小企業向け貸出金



	高格付先	ミドルリスク先	その他	全体
対前年比	241	64	▲103	202

成果 ミドルリスク先で64億円の増加。

### ■年商別中小企業向け貸出金



	1億未満	1億以上10億未満	10億以上20億未満	20億以上	全体
対前年比	▲9	174	▲1	37	202

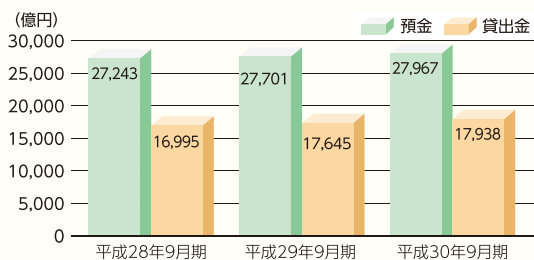
成果 年商20億円未満の先で164億円の増加。

# 業績ハイライト

## ■預金(譲渡性預金含む)・貸出金

預金は、法人預金・公金預金を主体に前中間期比266億円増加(前中間期比0.9%増加)し、2兆7,967億円となりました。

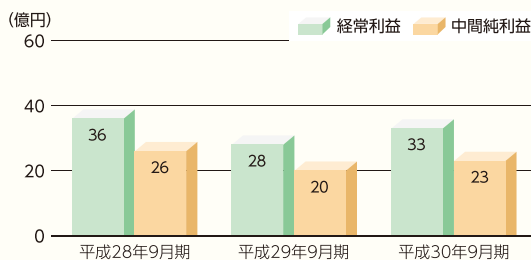
貸出金は住宅ローンなどの個人向け貸出が増加したことから、前中間期比292億円増加(前中間期比1.6%増加)し、1兆7,938億円となりました。



## ■経常利益・中間純利益

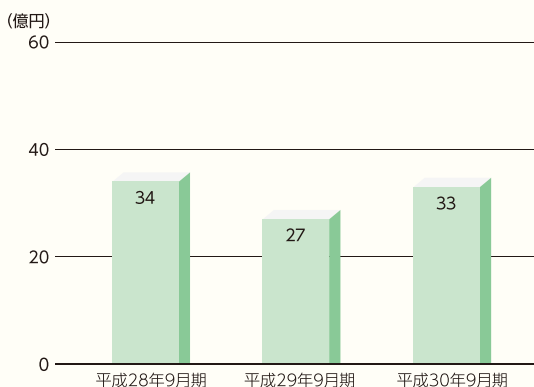
経常利益はコア業務純益の増加と国債等債券損益の増加などにより、前中間期比4億円増加し、33億円となりました。

中間純利益は、前中間期比2億円増加し23億円となりました。

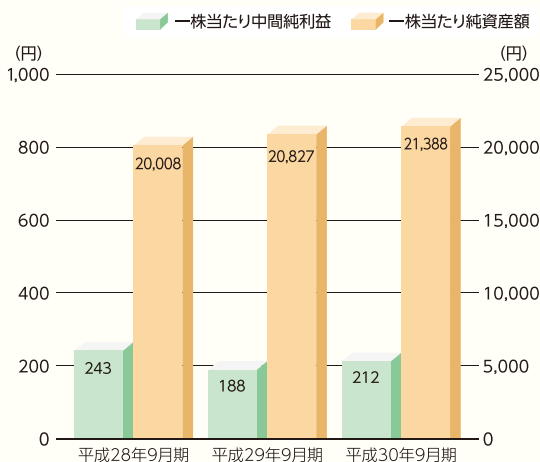


## ■コア業務純益

役員取引等利益の増加および経費の減少により、前中間期比5億円増加し、33億円となりました。



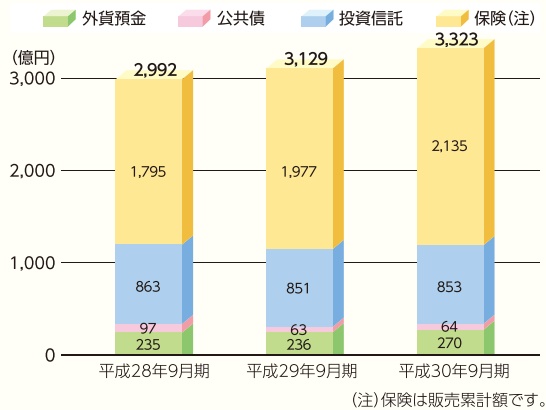
## ■一株当たり中間純利益・一株当たり純資産額





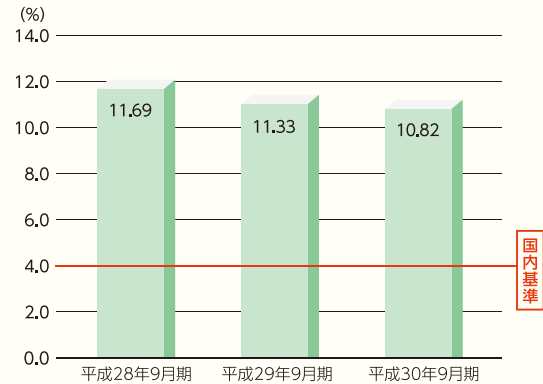
## ■預かり資産

個人預かり資産残高は前中間期比194億円増加(前中間期比6.2%増加)し3,323億円となりました。



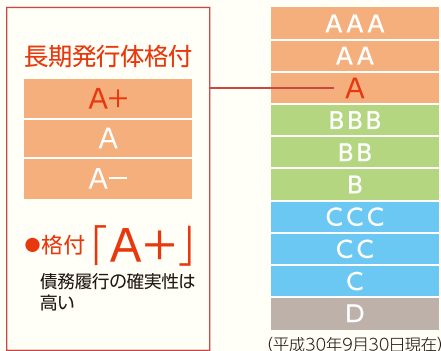
## ■自己資本比率

自己資本比率(単体)は10.82%と自己資本比率規制の国内基準4%を大きく上回っています。



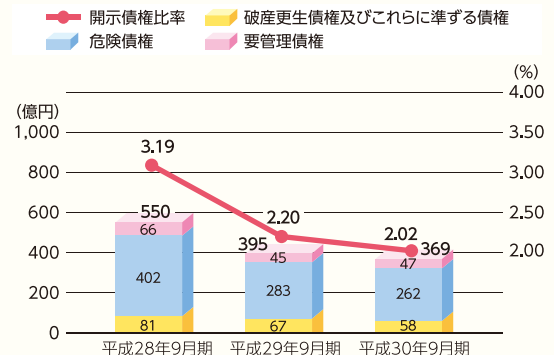
## ■格付

株式会社日本格付研究所(JCR)より、長期発行体格付として「A+(シングルAプラス)」という高いランクの格付を取得しております。



## ■不良債権

金融再生法に基づく不良債権額は前中間期比26億円減少し369億円となりました。不良債権比率は前中間期比0.18ポイント改善し2.02%となりました。



# 単体財務諸表

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。(単位:百万円)

## ■第110期中間貸借対照表

(平成30年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
現金預け金	206,074	預金	2,792,661
コールローン	1,685	譲渡性預金	4,100
商品有価証券	99	コールマネー	17,262
有価証券	1,149,756	債券貸借取引受入担保金	71,041
投資損失引当金	△7	借入金	30,698
貸出金	1,793,808	外国為替	1,280
外国為替	1,684	その他負債	15,558
その他資産	5,920	賞与引当金	624
有形固定資産	34,656	睡眠預金払戻損失引当金	112
無形固定資産	976	偶発損失引当金	1,131
前払年金費用	5,507	繰延税金負債	23,029
支払承諾見返	7,872	再評価に係る繰延税金負債	4,732
貸倒引当金	△5,736	支払承諾	7,872
<b>資産の部合計</b>	<b>3,202,297</b>	<b>負債の部合計</b>	<b>2,970,106</b>
		<b>純資産の部</b>	
		資本金	18,000
		資本剰余金	13,834
		利益剰余金	131,115
		自己株式	△768
		株主資本合計	162,181
		その他有価証券評価差額金	61,391
		土地再評価差額金	8,316
		評価・換算差額等合計	69,707
		新株予約権	301
		<b>純資産の部合計</b>	<b>232,190</b>
		<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>3,202,297</b>

## ■第110期中間損益計算書

(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)

科目	金額
<b>経常収益</b>	<b>20,580</b>
資金運用収益	14,777
役務取引等収益	3,461
その他業務収益	1,036
その他経常収益	1,304
<b>経常費用</b>	<b>17,253</b>
資金調達費用	585
役務取引等費用	1,509
その他業務費用	1,126
営業経費	12,781
その他経常費用	1,250
<b>経常利益</b>	<b>3,326</b>
特別利益	0
特別損失	88
税引前中間純利益	3,237
法人税、住民税及び事業税	679
法人税等調整額	255
法人税等合計	934
<b>中間純利益</b>	<b>2,303</b>

## ■インターネットホームページ

最新の経営情報や商品内容、キャンペーン情報などを掲載しております。  
また、ローンシミュレーションや店舗・ATMの検索などにもご利用いただけます。  
(<http://www.aichibank.co.jp/>)





# 連結財務諸表



※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。(単位:百万円)

## ■第110期中間連結貸借対照表

(平成30年9月30日現在)

科目	金額	科目	金額
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
現金預け金	206,133	預金	2,789,618
コールローン及び買入手形	1,685	譲渡性預金	4,100
商品有価証券	99	コールマネー及び売渡手形	17,262
有価証券	1,148,317	債券貸借取引受入担保金	71,041
投資損失引当金	△7	借入金	39,561
貸出金	1,786,383	外国為替	1,280
外国為替	1,684	その他負債	17,073
その他資産	30,900	賞与引当金	638
有形固定資産	34,958	役員賞与引当金	3
無形固定資産	1,004	退職給付に係る負債	880
退職給付に係る資産	4,802	役員退職慰労引当金	5
繰延税金資産	214	睡眠預金払戻損失引当金	112
支払承諾見返	7,872	偶発損失引当金	1,131
貸倒引当金	△6,663	繰延税金負債	22,544
<b>資産の部合計</b>	<b>3,217,385</b>	再評価に係る繰延税金負債	4,732
		支払承諾	7,872
		<b>負債の部合計</b>	<b>2,977,860</b>
		<b>純資産の部</b>	
		資本金	18,000
		資本剰余金	13,883
		利益剰余金	135,330
		自己株式	△768
		株主資本合計	166,446
		その他有価証券評価差額金	61,486
		土地再評価差額金	8,316
		退職給付に係る調整累計額	△1,100
		その他の包括利益累計額合計	68,702
		新株予約権	301
		非支配株主持分	4,075
		<b>純資産の部合計</b>	<b>239,525</b>
		<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>3,217,385</b>

## ■第110期中間連結損益計算書

(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)

科目	金額
<b>経常収益</b>	<b>24,461</b>
資金運用収益	14,791
役員取引等収益	7,340
その他業務収益	1,043
その他経常収益	1,286
<b>経常費用</b>	<b>20,968</b>
資金調達費用	580
役員取引等費用	4,786
その他業務費用	1,126
営業経費	13,119
その他経常費用	1,355
<b>経常利益</b>	<b>3,493</b>
特別利益	0
特別損失	88
税金等調整前中間純利益	3,405
法人税、住民税及び事業税	756
法人税等調整額	230
法人税等合計	986
中間純利益	2,418
非支配株主に帰属する中間純利益	46
<b>親会社株主に帰属する中間純利益</b>	<b>2,372</b>

## ■「会社説明会(IR)」の開催

機関投資家向けの会社説明会を定期的に開催しております。

また、愛知銀行をより知っていただくために、個人投資家向けの会社説明会も開催しております。



# 愛知銀行のビジネスサポート

## ■企業のライフステージと3つの戦略サポート

### ■創業・起業支援

日本政策金融公庫および外部専門家との連携による創業・起業支援を行っております。

### ■「あいぎん創業支援パッケージ」

創立5年以内の法人のお客さま、創業5年以内の個人事業主のお客さまを対象とし、事業者向けインターネットバンキングや、法人向けクレジットカードなど、便利なサービスをパッケージにしてご提供しております。

### ■「喫茶・カフェ開業セミナー」 \ 工場見学! 店舗見学! /

地域の喫茶店文化および地域経済の発展に寄与することを目指し、喫茶店・カフェの開業を志す方々を対象として、平成30年10月に日本政策金融公庫との共催で『短期「超」集中! 喫茶・カフェ開業セミナー』を開催しました。



### ■海外ビジネスサポート

#### 海外銀行との業務提携

アジア地域、メキシコにおけるお取引先の海外ビジネスを支援するために7か国の8銀行と業務提携をしております。



### ■「愛銀ビジネス商談会」

\ 幅ひろい「出会い」をご提供! /

地域経済の活性化と地域企業の本業支援を目的とし、年に一度、「愛銀ビジネス商談会」を開催しております。

平成30年10月の「第19回愛銀ビジネス商談会」では、前回に引き続き東北・北陸地方の企業と、今回初めて長野県の企業を誘致しました。



#### 事業戦略サポート

起 業 ———— 創 業 期 ———— 成 長 期

創業支援

ビジネスマッチング、M&Aサ

#### 資本戦略サポート

起 業 ———— 創 業 期 ———— 成 長 期

#### 財務戦略サポート

起 業 ———— 創 業 期 ———— 成 長 期

でんさい、A

### ■海外での商談会等の開催

\ 海外での「出会い」をご提供! /

国内の地方銀行や自治体および日本政策金融公庫等と共催し、お客さまの海外進出に関するさまざまな支援や、参加者同士の情報交換会を目的とし開催しております。

#### 「Mfair/バンコク2018ものづくり商談会」

場所:タイ(平成30年6月) 共催:地方銀行、自治体等

#### 「愛知銀行・日本公庫合同インドネシア交流会」

場所:インドネシア(平成30年8月)

共催:日本政策金融公庫

#### 「日インドネシアビジネス商談会」

場所:インドネシア(平成30年11月)

共催:日本政策金融公庫





## ■「ものづくり現場リーダー養成講座」

蒲郡信用金庫と連携し、多くの中小製造業者が課題としている現場リーダーの人材育成をテーマに全5回の予定で開催しております。製造現場改善に経験豊富な部品メーカースタッフを講師に迎え、現場実習を主体とするカリキュラムとしています。



期 ————— 停滞期 ————— 成熟期 ————— さらなる成長へ▶

ポート、ビジネスアイ、産学連携、各種セミナー

確定拠出年金、海外ビジネスサポート、現場改善アドバイス

期 ————— 停滞期 ————— 成熟期 ————— さらなる成長へ▶

あいぎん未来創造ファンド

事業承継・家系(計)承継サービス、株式上場支援(市場誘導業務)

期 ————— 停滞期 ————— 成熟期 ————— さらなる成長へ▶

BL、地域企業応援パッケージ

私募債、シンジケートローン

## ■「海外展開セミナー」

中国・東南アジアでの新たなビジネス展開を検討している企業、また既に進出している企業等を対象に、現地の最新情報や事例を提供することを目的に開催しております。



## ■産学官金連携

お客さまの技術開発ニーズを大学、高専などに繋ぎ、実用化に向けた支援を行っております。

連携協定  
締結先

- 名古屋大学
- 名古屋工業大学
- 名古屋市立大学
- 豊橋技術科学大学
- 名城大学
- 豊田工業高等専門学校
- 中小企業基盤整備機構中部本部
- 日本福祉大学

## ■現場改善アドバイス

ものづくり現場の  
エキスパートが訪問!

「現場改善アドバイザー」として採用した、製造現場で実際に長く働いた部品メーカーOBが地元のものづくり企業へ営業担当と同行訪問し、工場改革に繋がる提案・アドバイスを行っております。

## ■「事業承継・M&Aセミナー、相談会等」

後継者の不在など、経営課題を抱えているお客さまに対して事業承継やM&Aをテーマとするセミナーを随時開催しております。

平成30年10月には、「特例承継計画」作成の助言に関する個別相談会及び商工会議所の職員に対して勉強会の開催などを実施し、事業承継をサポートしています。

## ■「地域企業応援パッケージ」

日本政策金融公庫との協働により創業・成長・発展・再生等の各分野における支援を展開しております。

## ■地域密着型金融

地域密着型金融を推進していくことで、金融の円滑化を図り、地域のみなさまに信頼され、期待される金融機関を目指してまいります。

### 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

指標	数値目標 (平成30年4月～平成31年3月)	実績 (平成30年4月～平成30年9月)
①成長分野・創業への支援関与先数	250件	126件
②事業承継、M&Aの相談件数	500件	342件

## 地方創生への取組

各自治体との円滑な連携を図り、「地方版総合戦略」の推進に積極的に関与していくために、更に支援体制を充実させてまいります。

### ■地方創生にかかる 包括連携協定等の締結先(締結順)

犬山市、小牧市、尾張旭市、桑名市、新城市、半田市、清須市、江南市、岩倉市、中津川市、日進市、愛知県、知多市、豊明市、大府市、大口町  
その他にも、36の団体等と「連携協定」を締結しております。

## 廃校を活用した「親子deそば打ち体験&アマゴのつかみどり」の開催



廃校活用を地域課題に持つ新城市において、当行お取引先にもご協力いただき夏休み特別イベントを昨年に引き続き、今年も3日間開催しました。

## 団体等との連携事例



### ■～産学官金連携～ 「産業ロボット 導入支援セミナー&個別相談会」

セミナーの様子

中小製造業者が直面している人手不足や生産性向上等の課題解決手段のひとつである「産業用ロボットの活用」をテーマに、セミナー・個別相談会を開催しました。



### ■～「働き方改革」 推進支援に向けた取組～ 「働き方改革セミナー」

セミナーの様子

愛知労働局との連携協定に基づくセミナーの開催や、中小企業向け労働関係助成金制度の個別相談会などを開催しております。

また、愛知労働局により認定された企業などを対象とする「事業者応援ローン(働き方改革応援プラン)」の取扱を開始しました。



## 夏休み学習教室 「つくってみよう!自分の未来図」



中学生を対象に、名古屋市立大学経済学部の学生を講師に迎え、将来の夢やそれを叶えるために必要なお金について考えることをテーマとして平成30年8月に開催しました。

## エコノミクス甲子園



愛知県内の高校生に楽しみながら金融経済を学んでもらうことを目的として毎年開催いたしております。

## 愛銀文化講演会

各界の著名人を講師に迎え、社会・金融経済問題を中心に講演会を行っております。



講演の様子

### ■第37回愛銀文化講演会 (平成30年5月17日)

テーマ	新たな日本経済と地域の展望
講師	慶應義塾大学 名誉教授 東洋大学 教授 竹中 平蔵 (たけなか へいぞう) 氏

## 愛銀教育文化財団

学術・スポーツを含む教育・文化活動への助成や高校生を対象とした文化・体育活動への援助を行っております。



### ■助成金累計 (平成2年度～平成30年度)

先数	699先
累計金額	2億63百万円

# 愛知銀行のライフサポート

お客さまのニーズやライフプランに応じたサービスをご提供しております。

便利なサービス

## ■スマートフォンでいつでもどこでも口座開設! 「あいぎん口座開設アプリ」**無料**

ご利用いただけるお客さま(以下の全ての条件を満たす必要があります)

- 愛知県・岐阜県・三重県・静岡県の上4県で当行の営業エリアにお住まいまたはお勤めの個人の方。
- 運転免許証をお持ちの方。
- お申込時の年齢が18歳以上75歳未満の方。
- 愛知銀行で普通預金口座をお持ちではない方。

※法人、屋号のある名義、外国籍の方、氏名にアルファベットのある方、運転免許証記載の住所にお住まいでない方はお申し込いただけません。

※詳細は愛知銀行のホームページにてご確認ください。

## ■パソコンやスマートフォンで投資信託!

個人向けインターネットバンキング「愛銀Aiダイレクト」※2による投資信託の取扱をいたしております。当行の窓口に出向くことなくご自宅や外出先からもインターネットにより投資信託などのお取引がご利用いただけます。

※2「愛銀Aiダイレクト」とは、個人のお客さまがパソコンやスマートフォンにてご利用できるインターネットサービスのことです。



## ■愛銀Visaデビットカード誕生!! (平成30年11月26日より)

### 主な特徴

- ①日本を含む全世界200以上の国・地域のVisa加盟店で利用できます。
- ②ご利用代金は、即時口座から引き落としとなり現金感覚で安心してご利用いただけます。
- ③「Visa」「PLUS」マークがある海外のATM等で現地通貨のお引き出しができます。

## ■住宅ローン、資産形成、相続は、 「休日なんでも相談会」で土・日相談。

各店舗(一部店舗を除く)にて土曜日または日曜日に年4回開催しております。平日にご相談いただけないお客さまは、「休日なんでも相談会」をご利用ください。住宅ローンをはじめとする各種ローンや資産運用および相続など、ゆっくりとご相談いただけます。



## ■生活応援ローン

ライフプランに合わせ、各種ローンをご用意しております。

## ■生命保険 ■個人年金保険 ■教育ローン

## ■NISAで資産形成をサポート

一般NISA※1、ジュニアNISA※1、つみたてNISA※1を活用することで、教育・進学、ご結婚など、用途を特定せずライフプランに応じた資産形成で、様々な資金を準備することも可能です。

※1 NISAとは公募株式投資信託などの分配金や売却益が非課税になる個人投資家向けの制度で、未成年者の方が利用できる制度をジュニアNISAといいます。また、つみたてNISAとは、将来に向けて長期間にわたり継続的に積立投資を行うことで、非課税で資金を殖やすことができる制度のことです。

将来に備えて



## 相談したい…

### ■資産運用

著名人をお招きし、経済・景気動向など資産運用に関するセミナーを毎年開催しております。



資産運用セミナー

### ■年金相談

各店舗にて、専門家による年金相談会を定期的に開催しております。また、愛知銀行で公的年金をお受け取りのお客さまをご招待し、講演を中心としたセミナーも開催しております。

そのほかの特典として、旅行代金割引、フィットネスクラブの入会金割引などもご用意しております。



(年金) サークルゆうゆうセミナー

### ■お客さまセミナー

各店舗にて投資環境・資産運用などをテーマとしたセミナーを年2回開催しております。また、相談会等を随時開催しております。安心してお気軽にご相談ください。

#### お客さま本位の業務運営方針

平成29年6月に公表した「お客さま本位の業務運営方針」の下記項目に基づき、全行員が創意工夫を心がけ、お客さまの立場に立ったご提案や情報提供等を行うとともに取扱商品の拡充、サービスの更なる向上を目指してまいります。

- お客さまにふさわしい金融商品・サービスのご提供
- お客さまへの分かりやすい説明、情報提供の充実
- お客さまの最善の利益を図るための体制整備



# お客さま満足度向上に向けた取組



当行は地域のお客さまから信頼され、業績の発展とともに、地域社会の繁栄に貢献する金融機関を目指すため、「お客さまの声」を大切にされた経営体制の確立に積極的に取り組んでおります。

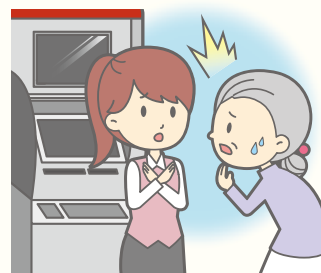
## ■障害者差別解消法への取組

当行の行員を対象として研修を開催し、行員の障害者差別解消法への理解・知識の向上と店頭対応力の向上に努めております。全てのお客さまに配慮した優しい店舗づくりに取り組んでおります。



## ■特殊詐欺被害の未然防止への取組

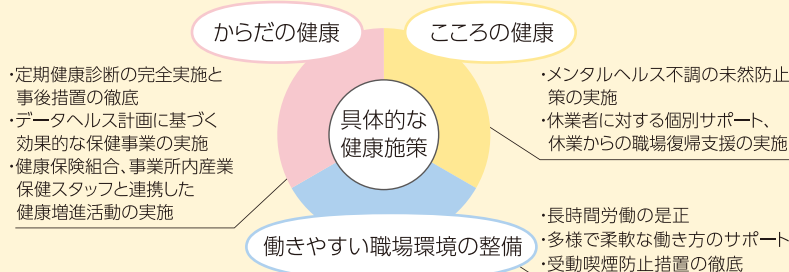
窓口、ATMコーナーでのお声かけやポスター、ATM画面等での注意喚起の表示およびキャッシュカードでの振込の一部利用制限実施など、特殊詐欺被害の未然防止に積極的に取り組んでおります。



## あいぎん健康宣言

愛知銀行は、経営理念である「堅実経営に徹し、業績の発展をととして地域社会の繁栄に寄与します」を永続的に行っていくため、従業員とその家族の心身の健康こそが重要であると考え、従業員一人ひとりの健康意識の向上、心身の健康増進、働きやすい職場づくりに取り組んでいきます。また、金融サービスの提供や地域活動を通じて、健康で活力ある地域づくりに貢献していきます。

平成30年10月1日



## ダイバーシティ推進

愛知銀行では、女性の活躍推進のほか、シニア人材の活躍支援とともにワークライフバランスの充実にむけた取り組みを行っております。

### 女性の活躍推進

- ・職域拡大
- ・継続就業支援  
(仕事と家庭の両立支援)
- ・管理職への積極登用

### シニア人材の活躍推進

- ・シニア人材のキャリア活用
- ・積極的な管理職層への登用

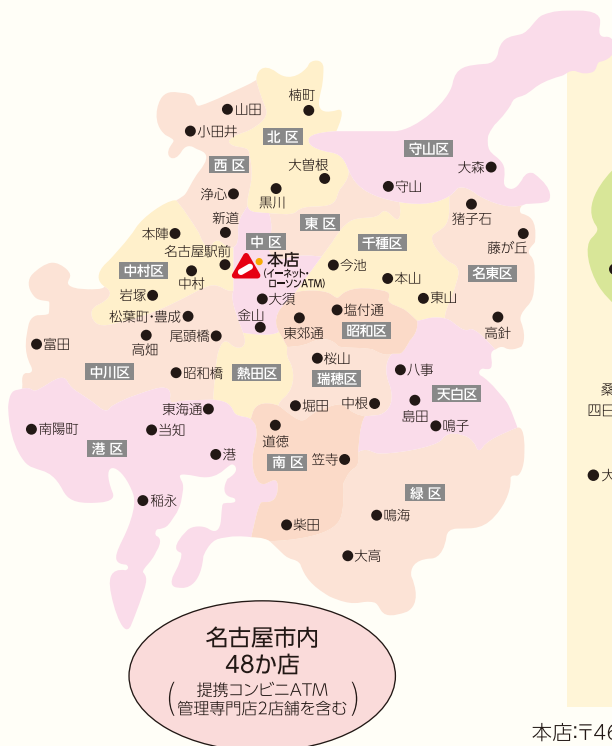


# 店舗網、ATMネットワーク



## ■名古屋市内店舗一覧

(平成30年9月30日現在)



本店:〒460-8678 名古屋市中区栄三丁目14番12号 TEL(052)251-3211(大代表)

## ■ATMネットワーク

愛知銀行ATMで当行キャッシュカードをご利用の場合、**全日・全時間帯**において現金のお引き出しが手数料無料でご利用いただけます。



※ATM設置台数は平成30年9月末現在です。



当行キャッシュカードをご利用の場合、平日日中は現金のお引き出しが手数料無料でご利用いただけます。

提携有料ATM	
<p>ローソン銀行 LAWSON BANK</p> <p>設置台数13,145台 (うち愛知県内595台)</p>	<p>コンビニATM E-net</p> <p>設置台数12,730台 (うち愛知県内684台)</p>

<p>セブン銀行 7 BANK</p> <p>設置台数24,756台 (うち愛知県内1,227台)</p>	<p>イオン銀行 AEON BANK</p> <p>設置台数6,209台 (うち愛知県内453台)</p>
---	---

提携ATMで、現金のお引き出しがご利用いただけます。  
※ATM設置台数は平成30年9月末現在です。

# 株主優待制度

## 株主優待制度の概要

対象となる株主さま	保有期間	優待内容
毎年3月31日現在で100株以上保有の株主さま	1年未満	株主優遇定期
	継続して1年以上(注)	株主優遇定期に加えて、3,000円相当の優待品を贈呈

(注)「継続して1年以上保有されている株主さま」とは、毎年3月31日現在で、当行株式100株以上を1年以上継続保有されている株主さまで、過去1年間(前年の3月31日および9月30日)の株主名簿に同一株主番号で連続して記録された株主さまといたします。なお、同一株主さまで株主番号が複数ある場合は、株主番号ごとに対象となる株主さまを判別し、株数の合算はいたしません。

### 平成30年株主優待品

お申込期限  
平成30年12月31日(月)(当日消印有効)

#### 1 横浜本牧亭 ビーフカレー



#### 2 キッチン飛騨 国産牛と国産豚の ハンバーグ



#### 3 南魚沼産 こしひかり



#### 4 富山ブラック ラーメン 【いろは】12食



#### 5 セレブコレクション カラフル2層 バームクーヘン



#### 6 亀田製菓 おかし・おせんべい 詰合せ



#### 7 トンデンファーム ソーセージ・ ベーコンセット



#### 8 青森りんご 100%ジュース (ストレート)



#### 9 やまや 辛子明太子 (無着色)



#### 10 宮崎牛 焼肉用



## 株主優遇定期の概要

- 取扱期間／平成30年(2018年)6月25日(月)～平成31年(2019年)6月28日(金)
- 優遇対象者／平成30年3月31日現在で、当行株式を100株(1単元)以上保有されている株主ご本人さま(法人・個人とも)
- 取扱窓口／全店(窓口のみ・外貨定期預金は口座開設店の窓口のみ) ※1株主さま1店舗に限ります。
- 優遇定期の選択  
①②のいずれか1つ、1株主さま1回限りご利用いただけます。

取扱預金	①株主優遇定期預金	②株主優遇外貨定期預金 (オープン型)
優遇内容	金利上乘せ 店頭表示金利+年0.15%	金利上乘せ 店頭表示金利+年0.3%
金利上乘せは初回満期日までとなります。		
取扱通貨	円	米ドルまたはオーストラリアドル(以下、豪ドル)
預金種類	新たにお預け入れいただく 期間1年の自動継続 スーパー定期 [元金継続または元金継続]	新たにお預け入れいただく 期間1・3・6か月・1年の自動継続 外貨定期預金 [元金継続または元金継続 (利息円貨受取型)]
預入金額	10万円以上200万円以内	1,000米ドル(または豪ドル)以上 20,000米ドル(または豪ドル)以内
発行形態	通帳式、証書式	通帳式のみ

(ご注意)

株主優待品の贈呈と株主優遇定期の対応は期間中1回限りとさせていただきます。株主優待品申込書「株主優遇定期預入優待券」は、毎年、定時株主総会後にお送りする郵便(「定時株主総会決議ご通知」「期末配当金計算書」等が封入されているもの)に同封させていただいております。

従って、今回ご送付いたしました中間のご報告関係の郵便への封入はございません。

# 株式の状況・ご案内



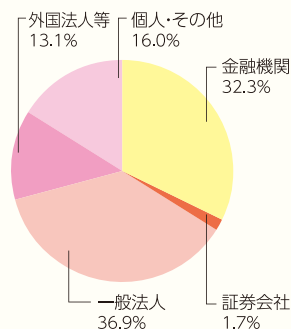
## ■株式の状況 (平成30年9月30日現在)

発行可能株式総数 普通株式 30,000千株  
発行済株式の総数 普通株式 10,943千株  
(自己株式 101千株含む)

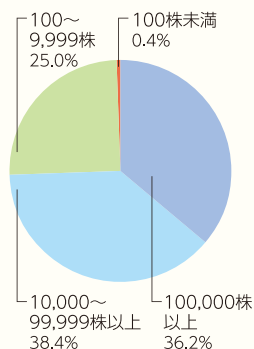
(注) 株式数は千株未満を切り捨てて表示しております。

当期末株主数 6,530名

## ■所有者別分布状況



## ■所有株数別分布状況



## ■大株主 (平成30年9月30日現在)

株主の氏名または名称	当行への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	1,340	12.36
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	341	3.15
愛知銀行従業員持株会	320	2.96
日本生命保険相互会社	261	2.40
日本碍子株式会社	242	2.23
東邦瓦斯株式会社	237	2.18
明治安田生命保険相互会社	205	1.89
住友生命保険相互会社	170	1.56
住友不動産株式会社	156	1.44
HSBC BANK PLC A/C MARATHON FUSION JAPAN PARTNERSHIP LP	140	1.29

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数101,308株を控除のうえ算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

## ■株式のご案内

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所・名古屋証券取引所
公告方法	電子公告により当行ホームページに掲載します。 ( <a href="http://www.aichibank.co.jp/">http://www.aichibank.co.jp/</a> ) ただし、やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞および中日新聞に掲載します。

(ご注意)

- 株主さまの住所変更、買取請求、配当金の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先へお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

(ご案内)

- 上場株式等の配当等に係る源泉徴収税率について  
個人の株主さまが支払いを受ける、上場株式等の配当等には、原則として20.315%(※)の源泉徴収税率が適用されています。  
(※)所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%。なお、株主さまによっては本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。  
詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。
- 少額投資非課税制度口座(NISA口座)における配当等のお受け取りについて  
新規に購入された弊行株式をNISA口座でご所有される場合、配当等につき非課税の適用を受けるためには、口座管理機関(証券会社等)を通じて配当等を受け取る方式である「株式数比例配分方式」をお選びいただく必要があります。なお、期末または中間配当金につき「株式数比例配分方式」をご利用いただくためには、それぞれ上記の期末または中間の「配当金受領株主確定日」までにお手続きを完了していただく必要がありますのでお気を付けください。また、ご所有の株式のうち、特別口座に記録された株式をお持ちの株主さまは「株式数比例配分方式」をお選びいただくことができませんのでご注意ください。  
NISA口座に関する詳細につきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。



## プロフィール (平成30年9月30日現在)

名 称	株式会社 愛知銀行
本店所在地	名古屋市中区栄3-14-12
創 業	明治43年9月17日
資 本 金	180億円
総 資 産	3兆2,022億円
店 舗 数	106か店舗 (101か所)
従 業 員 数	1,663名

### ■連結子会社(4社)

名 称	主要な事業の内容
愛銀ビジネスサービス株式会社	銀行事務サービス業
株式会社愛銀ディーシーカード	クレジットカード業
愛銀リース株式会社	リース業
愛銀コンピュータサービス株式会社	電算機による業務処理等



愛知銀行本店



愛知銀行のマスコットキャラクター

「リトルラヴィン」

♥でみんなを幸せにするよ!

よろしくね♥

©2016, 2018 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. G593087

 **The Aichi Bank, Ltd.**

ホームページアドレス <http://www.aichibank.co.jp/>

